



# 華となれ!

宮城県仙台二華中学校  
学校だより 第11号

【発行日】 令和元年11月1日

【連絡先】 022-296-8101

【文責】 副校長 加茂 博行

【校訓】 『進取創造』『至誠貢献』

【教育方針】 豊かな心と高い知性を持ち、進取の気風と創造性にあふれ、社会のリーダーとして、わが国や世界の発展に貢献できる人間を育成する。

※題字「華となれ!」には、社会に貢献できる真のリーダー（「華」=社会の中心）となってほしいという願いを込めています。

## 雨の影響が大きい中で、二華中生が活躍

10月12日(土)から、それぞれの競技で台風の影響を考慮しながら、仙台市中体連新人大会が開催されました。(陸上競技は5日、6日に開催)12日はほぼ午前中のみで開催となり、競技によっては試合時間を短縮するためにルールの一部を変更して行われるなど、選手にとっては、様々な対応に追われる大会となりました。

競技によっては、1週間以上延期され、すべての日程が終了したのは26日(土)です。保護者の皆様には、雨の中の応援や送迎などで御協力をいただき、誠にありがとうございました。

天候には恵まれない大会となりましたが、選手は試合に集中しよく頑張りました。中総体でも活躍していた2年生はもちろん、1年生の活躍もたいへん顕著でした。4月、5月にはぎこちない動きで、体力も十分ではなく、部活動中に座り込んでしまっていた1年生が、選手としてグランドやコートに堂々と立つ姿をみると、日頃の練習の大切さを改めて感じます。部活動の様子を見学に行くと、練習が充実しているだけでなく、コート周りの荷物が整然と並べられていたり、体育館入り口の上靴が整然とそろえられていたり、練習マナーも向上しているように感じます。

今回は、陸上部が男女とも団体で3位入賞、剣道の女子が団体で3位に入賞するなど、団体での活躍も目立ちました。毎日の練習を大切にすることで、個人の競技力が向上し、チームの力がより強くなります。今後の二華中生の活躍を期待したいです。

## 仙台市中体連新人大会開催



大雨が降りしきる中、19日(土)に行われたサッカー一部対六郷中戦の様子。(白のユニフォームが二華中)

## 仙台市新人戦各部の結果(★は県大会出場)

サッカー部 (19日・泉総合運動場)

対六郷中 惜敗

ソフトテニス (26日・泉テニスコート)

男子個人 惜敗

女子個人 第3位 N・Mペア★

バドミントン (12日・団体戦 宮城野体育館,  
20日・個人戦 ウルスラ中高体育館)

男子団体 惜敗

女子団体 第3位



12日(土)に行われた女子バドミントン団体戦の様子。

### 新体操（19日・長町中学校）

ボール1年の部 第3位 Yさん  
 ボール1年の部 第3位 Wさん  
 ボール2年の部 第1位 Gさん  
 クラブ2年の部 第4位 Iさん  
 リボン1年の部 第5位 Kさん  
 リボン2年の部 第4位 Mさん

### 卓球部（14日・上杉山中学校）

男子団体 惜敗， 個人 第2位 Tさん★  
 女子団体 惜敗， 個人 第3位 Iさん

### 女子バスケットボール部

（12日・聖和学園薬師堂キャンパス・20日高砂中学校）

1回戦 対八軒中 勝利  
 2回戦 対高砂中 惜敗

### 剣道部（19日 宮城県武道館）

男子 団体 惜敗  
 個人 2年男子 第3位 Tさん， 1年男子 第2位 Mさん  
 女子 団体 第3位★  
 個人 1年女子 第2位 Sさん

### 陸上（5日・6日 弘進ゴムアスリートパーク仙台）

※陸上競技は順位だけでなく、標準記録や学校枠等で県大会出場が決まっています。

男子 走幅跳 第3位 Kさん★  
 砲丸投 第1位 Yさん★  
 第3位 Nさん  
 1年100mH 第5位 Sさん  
 1年走幅跳 第7位 Tさん  
 800m 第7位 Kさん★  
 3000m 第5位 Sさん★  
 総合 第3位

女子 1年100m 第2位 Kさん★  
 800m 第2位 Sさん★  
 1500m 第2位 Tさん★  
 1年100mH 第4位 Gさん★  
 100mH 第5位 Mさん★  
 走高跳 第3位 Yさん★  
 4×100mR 第3位 ★  
 Kさん， Mさん  
 Sさん， Kさん  
 総合 第3位



20日（日）に行われた女子バスケットボール部対高砂中戦の様子。（青のユニフォームが二華中）

## 泉ヶ岳の秋を五感で満喫 SR秋巡検を実施

10月18日（金）に、オーエンス泉ヶ岳自然ふれあい館周辺と、泉区の焼河原周辺で今年2度目となる1学年SR巡検が行われました。

午前中は、自然ふれあい館周辺で、「われわれの木」を観察しました。4月に行われた春巡検で、グループ毎に選んだ泉ヶ岳の樹木を探し、6ヶ月でどのような変化や成長があったかを、ノギスやメジャーを使用して計測しました。

午後には、焼河原に移動し、石英と化石の採集を行いました。一人一人が防護めがねを着用し、手にはハンマーとたがねを持って、斜面に臨みます。カンカンという生徒がたがねをたたく音が谷間に響き、「あったー！」「とれた！」という歓声が所々で上がっていました。

2時間という時間があっという間に感じられるほど、生徒たちは一心不乱に採集を行い、ほとんどの生徒がタカハシホタテやセンダイヌノメハマグリの化石を手に入れることができました。手に入れた化石は、今後理科の地学分野で、釘やブラシを使用してクリーニングをして、学習に生かしていきます。知的好奇心に目を輝かせている生徒の姿が印象的な一日でした。



焼河原で化石の採掘をする様子。